

# 富山市津波ハザードマップ

## ⑥ 大広田周辺（地図詳細図）

### 「地震・津波を正しく知り、いざという時の準備を」

この富山市津波ハザードマップは、富山県が平成28年度に行った津波浸水想定調査結果をもとに作成しました。今後発生する可能性のある最大クラスの津波による浸水状況や、避難先、避難方向などの情報を掲載しています。

### 津波からの避難のしかた

地震のとき、海底地盤のずれにより海水が上下動して津波が発生します。津波が来てからではなく、揺れを感じたらすぐに避難しましょう。

**地震発生!!** 1~5分後 **災害発生中** 5分後~

**浸水想定区域内**

身の安全を確保する

**すぐ避難する**

浸水想定区域の外へ逃げる

**避難対象地域外に逃げる**

- 海岸・河川から離れる
- より高い場所を目指す
- 原則、徒歩で逃げる

**安全な場所に避難**

- 正しい津波情報を入手する
- より安全な場所へ移動する
- 避難してから安全確認する

**避難対象地域内**

落ちついて火の始末

**声をかけて避難**

声を掛け合いながら避難を始める

**避難対象地域外**

扉を開けて出口を確保

**避難情報の収集**

- 津波警報・注意報を確認する
- 危険を感じたらすぐ避難する

災害後 自宅で生活できないときは、市指定避難所に移動しましょう。

### 津波の指定緊急避難場所（大広田周辺）

揺れを感じたら、地図上に示す避難方向を参考に津波の危険がない場所に逃げてください。津波に対する緊急避難場所として以下の施設を指定しています。

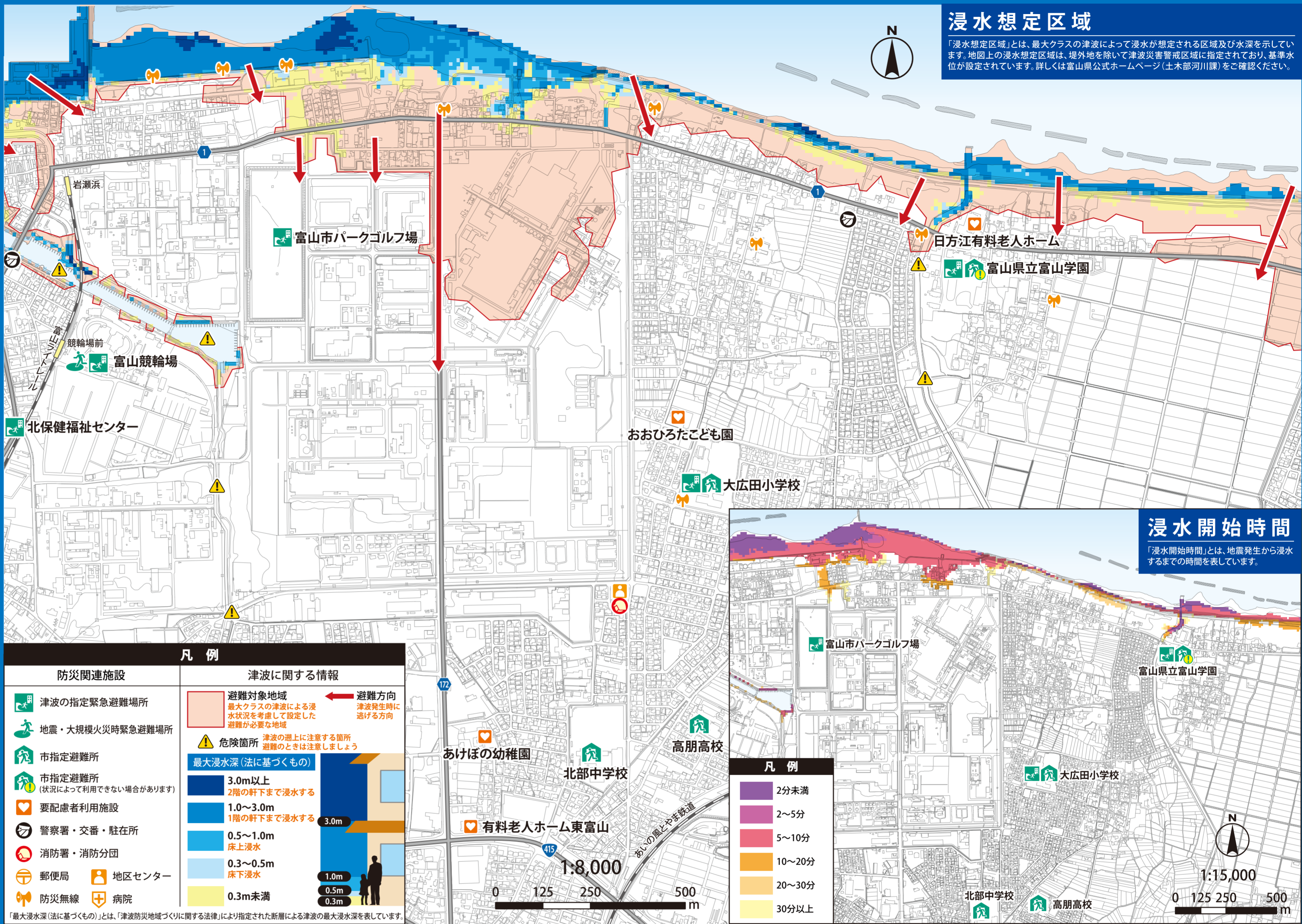
小学校区	名称	電話番号	備考
大広田	大広田小学校	438-5115	災害後に第1次避難所として利用できます。
岩瀬	北保健福祉センター	426-0050	-
岩瀬	富山競輪場	438-3400	-
岩瀬	富山市パークゴルフ場	438-1809	-
浜黒崎	富山県立富山学園	437-9853	-

※第1次避難所とは、第1次に開設する避難所で、主に小学校体育館を指定しています。  
※時間外、休日などで利用できない場合がありますので注意が必要です。

### 家族のルール

- 家族みんなで避難先まで歩いてみましょう。
- 実際に歩いてみて、歩きやすい道や危険な場所を調べてみましょう。
- わが家の集合場所や家族の連絡先を書き込みましょう。

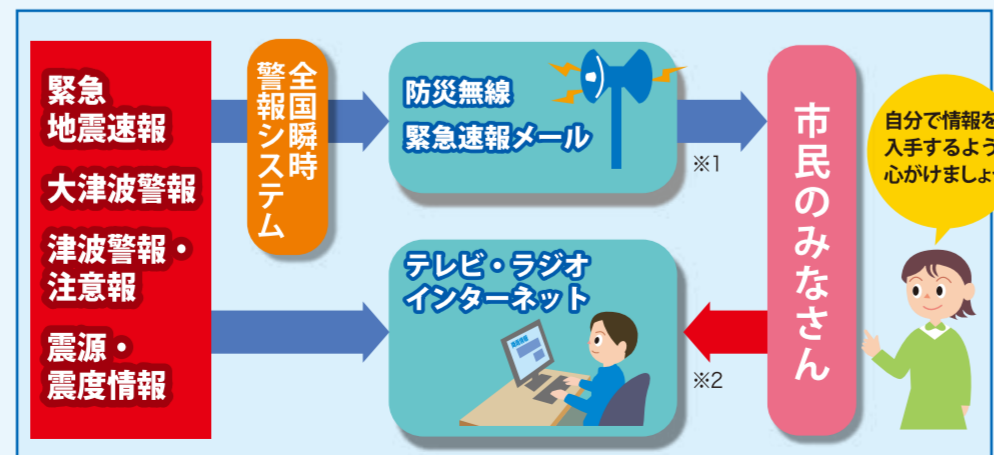
わが家の集合場所	家族の連絡先	
名前	名前	電話番号
電話番号		



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基礎地図情報を使用した。(承認番号 平30情使、第530号)

### 災害情報の入手先

津波や地震の際は、テレビやラジオ、インターネットなどから正しい情報を入手し、冷静な行動をとりましょう。



※1 プッシュ型の情報：富山市などの行政から市民のみなさんに伝える情報です。  
※2 プル型の情報：市民のみなさんが自分で入手する情報です。

### 大津波警報、津波警報・注意報について

富山市は、津波のおそれがある場合、広報車、防災無線、コミュニティFM、ケーブルテレビ、インターネット、緊急速報メールなどのあらゆる手段を活用し、市民のみなさんに安全な場所への避難を呼びかけます。

種類	放送される基準	放送内容例
<b>大津波警報※</b> (東日本大震災クラス) 特別警報	富山県において予想される津波の高さが3mを超える、東日本大震災クラスの津波の到達が予測される場合	サイレン (3秒吹鳴・2秒休止*3回) 大津波警報が発表されました。海岸付近の方は高台に避難してください。
<b>大津波警報※</b> (東日本大震災クラス以外) 特別警報	富山県において予想される津波の高さが3mを超える津波の到達が予測される場合	サイレン (5秒吹鳴・6秒休止*2回) 津波警報が発表されました。海岸付近の方は高台に避難してください。
<b>津波警報</b>	富山県において、予想される津波の高さが1mを超え、3m以下の津波の到達が予測される場合	サイレン (5秒吹鳴・6秒休止*2回) 津波警報が発表されました。海岸付近の方は高台に避難してください。
<b>津波注意報</b>	富山県において、予想される津波の高さが0.2m以上、1m以下の津波の到達が予測される場合	津波注意報が発表されました。海岸付近の方は注意してください。

※大津波警報は、気象庁により津波特別警報に位置づけられています。放送が聞こえなかったり、聞き漏らしたり、よく聞こえなかった場合は次の電話番号で音声放送のテレホンサービスをご利用ください。電話番号 076-433-5090 (24時間自動応答)

### 市民のみなさんへのお願い

津波などの災害のときに落ち着いて避難行動や応急活動ができるように、日ごろから十分な訓練をしておきましょう。富山市や小学校区単位などで開催される避難訓練に積極的に参加しましょう。

